

## 病気・怪我について

園は乳幼児が集団で生活しています。病気・怪我等、健康状態に異常がある場合は、園でお預かりできません。欠席連絡時に状況をお知らせください。

また、園で体調不良や怪我の場合、緊急連絡カードの連絡先順に連絡をいたします。

### (1) 感染症にかかっている。

医師の指示に従い休ませてください。手引きの P16—P17「幼稚園・保育所において予防すべき感染症の出席停止基準」を参照ください。

「登園届」を保護者の方がご記入の上、登園初日に提出してください。園に用紙があります。

(P18 参照または様式ダウンロード)

### (2) 体調が悪い。

①熱がある。37.5度以上ある、前日熱があった等。

②咳・鼻水・嘔吐・下痢などの症状がある。

③元気がない、機嫌が悪い、食事が摂れない、ぐったりして生活・活動ができない。

④急な湿疹、目の充血など原因が分からない症状がある。

### (3) 大きな怪我(骨折、骨にひびが入った、大きな傷、やけど等)をした。

### (4) 園で怪我をした場合。

①園で応急処置をします。

その時には異常がなくても、後から痛みや腫れが出てくる場合があります。

帰宅後も経過を

みてください。容態が変わった場合には病院を受診した後、園に連絡をお願いいたします。

②首から上の怪我の場合、保育時間内に保護者の方に一報入れさせていただきます。

③噛みつき等の子ども同士のトラブルによる怪我の場合、双方の保護者の方にお伝えしています。

### (5) 病院受診を行う場合。

医師の治療を必要とする怪我、症状と判断した時点で、保護者に連絡します。

保護者の方に付き添っていただき、かかりつけの医療機関で受診します。

連絡が取れない場合は、園近隣の医療機関を受診します。

緊急を要すると判断した場合は、救急車要請をする場合があります。

また、保護者連絡と病院受診が前後する場合があります。

### (6) 薬の対応について、原則として薬はお預かりしておりません。

医師に薬を処方された際、園では薬の投与や塗布を原則として行っていない旨をお伝えください。持病で医師より緊急時薬使用指示が出ている方は、お知らせください。

(7) 嘔吐や下痢で汚れた場合。

衣服や布団、上靴は感染症予防の観点からそのまま返却させていただきます。

(8) 休園、部分休園(学級閉鎖・学年閉鎖)について。

感染症の流行拡大が続く場合、休園もしくは部分休園を行う場合があります。

保育部に感染症の休園・部分休園はありませんが、登園自粛のご協力をお願いする事があります。